

中学3年生全員に「合格祈願豆腐」を配布 ～新たな旅立ちに、一人一人の願いがかなうように～

市内の豆腐製造会社「有限会社富塚商事（今里3-1-1）」が、自社で製造した「合格祈願豆腐」を、1月21日（火）に、市立中学校の3年生全員（6校・1,176人）に配布します。

同社は慶応元（1865）年創業の豆腐製造業者で、代表取締役・富塚政和氏（とみづか まさかず＝69歳、国分寺台在住）が、「新たな旅立ちに当たり、一人一人の願いがかなうように」との思いから、平成19年から始めたもので、今回で14回目。

当日は、富塚氏らが市立海西中学校（梶山校長・生徒数505人）を訪れ、3年生の教室で、生徒に直接豆腐を手渡します。

- ◇日時 1月21日（火）13時～（15分程度）
- ◇場所 市立海西中学校（海老名市さつき町58番地）
3年3組教室
- ◇その他 当日は、市長・教育長も同席する予定です。なお、写真などの撮影・取材について、学校および保護者等の了承を得ています。



▲昨年の様子

※有限会社富塚商事
（今里3-1-1）

代表取締役 富塚政和氏
（とみづか まさかず
69歳。国分寺台在住）。

同社は、昨年9月には、市立小学校児童全員に、四季折々行われる風習を大切にしながら、食べ物の本当の味わいを覚えて欲しいと、「十五夜豆腐」を配っています。

◎この件に関するお問い合わせ

海老名市教育部就学支援課 電話046・235・4921

